

令和5年度

事業報告書

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団

は じ め に

令和5年群馬県の総人口は190万808人（令和5年10月1日現在）で前年よりも1万2千人ほど減少し、今後も少子高齢化による人口減少傾向が続くと考えられています。

また、群馬県の年齢別人口（令和5年10月1日現在）では、令和5年の65歳以上の人口は57万人で、人口割合の31.2%となり、そのうち65～74歳は14.1%、75歳以上は17.1%となりました。群馬県の高齢者人口割合は、一貫して上昇を続け、令和5年には過去最高となりました。

人生100年時代を迎え、「誰一人取り残されることなく、自ら思い描く人生を生き、幸福を実感できる自立分散型の社会」の実現に向け、高齢者自身も自らの経験、知識、意欲を活かし、趣味や余暇活動、学習、ボランティア、就労など多様な「活躍の場」を通し、「支える側」として地域社会とかかわりを持ち続けることが重要です。

令和2年からのコロナ禍を経験し、「ニューノーマル」に対応した高齢者の社会参加も新たな段階に入ってきています。

群馬県長寿社会づくり財団では、「高齢者が活躍できる社会づくり」の拠点として、高齢者の生きがいと健康づくりを掲げ、高齢者の自主的な社会参加、雇用・就業機会の確保など、「高齢者の誰もが安心して生き生きと暮らせる地域共生社会づくり」を全力で推進していきたいと考えております。

ここに、令和5年度の実績を取りまとめましたのでご参考にしていただければ幸いと存じます。

終わりに、今後も市町村や各種関係機関・関係団体との連携をさらに密にし、群馬県と一体となって各種事業に取り組んでまいりますので、皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

令和6年4月

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団
理 事 長 片 野 清 明

目 次

ページ

I 公益財団法人 群馬県長寿社会づくり財団の概要	1
1 設置目的及び沿革	
(1) 設置目的	1
(2) 沿 革	1
2 組織機構(令和6年3月31日現在)	2
3 役員等及び職員の状況	3
(1) 役員(理事・監事)(令和6年3月31日現在)	3
(2) 評議員(令和6年3月31日現在)	4
(3) 事務局役職員(令和6年3月31日現在)	5
II 事業の概要	6
1 明るい長寿社会の実現に向けた『普及啓発』	7
(1) ぐんまときめきフェスティバル開催	7
(2) 長寿社会・私のメッセージコンクール実施	8
(3) 情報誌「ときめき群馬」発行	9
(4) 財団情報提供事業	9
2 市町村等との連携による『人づくり』	9
(1) シニア傾聴ボランティア育成支援事業	9
(2) 元気・活躍シニア社会参加活動支援事業	10
(3) 元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業	13
3 地域活動促進のための『組織づくり』	15
(1) 全国健康福祉祭選手派遣事業	15
(2) ぐんまねんりんピック2023開催	15
4 調査研究	16
(1) 生きがいと健康づくり調査研究事業	16
5 多様な雇用・就業機会の確保	17
(1) シルバー人材センター連合会の運営	17
(2) 高齢者活躍人材確保育成事業	27
III 理事会・評議員会	30
1 理事会	
(1) 第40回理事会	30
(2) 第41回理事会	30
(3) 第42回理事会	30
2 評議員会	31
(1) 第27回評議員会	31
(2) 第28回評議員会	31

I 公益財団法人 群馬県長寿社会づくり財団の概要

1 設置目的及び沿革

(1) 設置目的

公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団は、「高齢者が活躍できる社会づくり」の拠点として、高齢者の生きがいと健康づくりを推進することを目的に、高齢者の社会活動についての啓発、自主的な社会参加、生きがい及び健康づくり、雇用・就業及び能力活用を促進するための事業を、群馬県と県内市町村及び関係機関が一体となって推進していくための中核的組織として設置された団体です。

(2) 沿革

ア 平成3年4月1日に設立されました。

出捐者 群馬県

県内全市町村

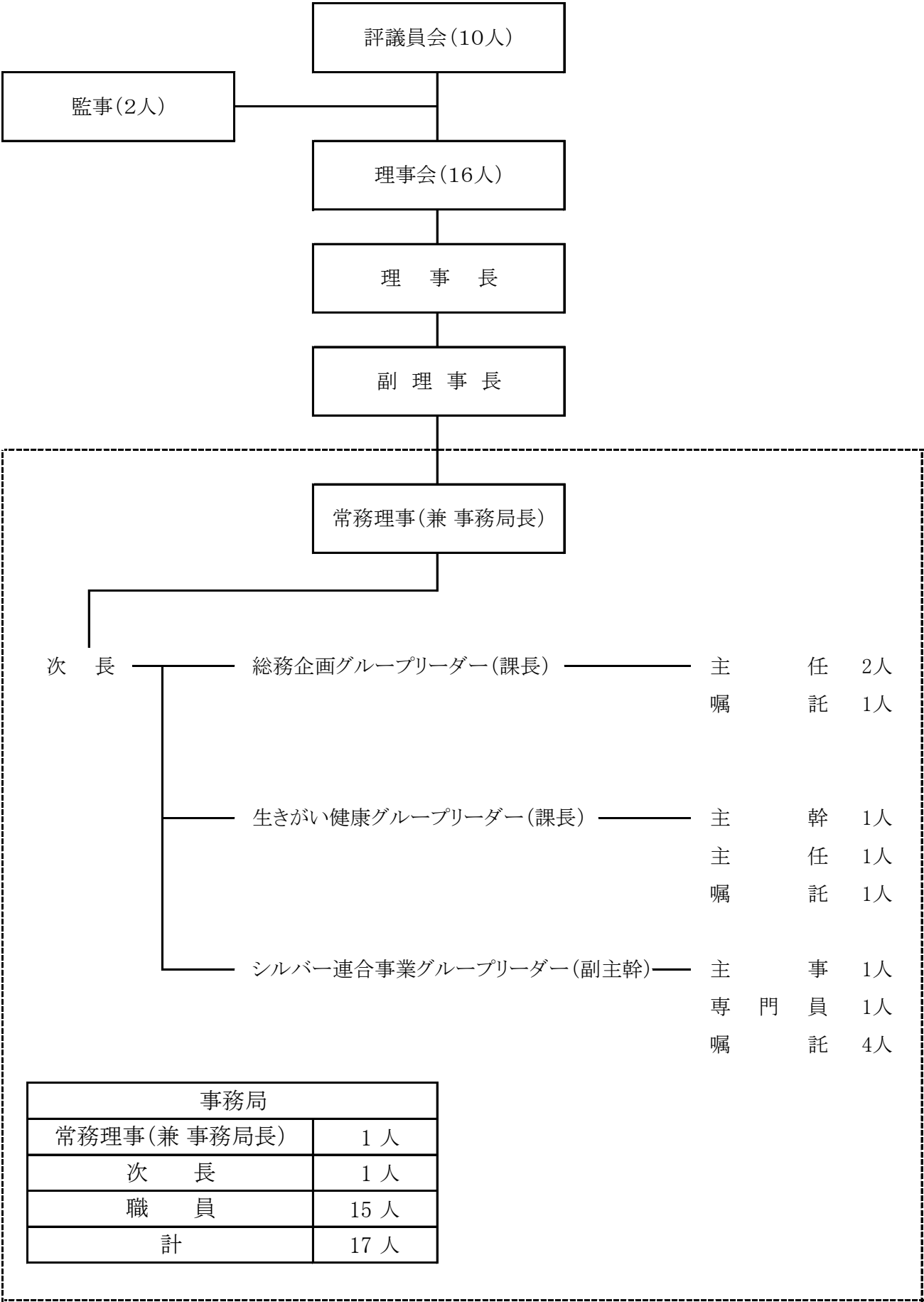
イ 基本財産は、1億5千万円です。

財団の運営は、主に、基本財産運用収入と国、県からの補助金及び委託事業費によって運営されています。

ウ 平成10年10月1日に、「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」（昭和46年法律第68号）に基づき、群馬県知事から「シルバー人材センター連合」の指定を受けました。

エ 平成24年4月1日に、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律」（平成18年法律第50号）に基づき、群馬県知事から「公益財団法人」の認定を受けました。

2 組織機構(令和6年3月31日現在)



3 役員等及び職員の状況

(1) 役員（理事・監事）

(令和6年3月31日現在)

氏 名	所属及び役職名	役職
大澤 伸一郎	群馬県中小企業団体中央会 専務理事	理事
大竹 恵子	群馬県地域婦人団体連合会 会長	理事
大谷 良成	群馬県民生委員児童委員協議会 会長	理事
大貫 森次	一般財団法人群馬県老人クラブ連合会 理事長	理事
笠原 寛	公益財団法人群馬県教育文化事業団 理事長	理事
片野 清明	公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団 理事長	理事長 (代表理事)
神山 智子	公益社団法人群馬県看護協会 会長	理事
川原 武男	社会福祉法人群馬県社会福祉協議会 会長	副理事長 (代表理事)
坂庭 秀	一般社団法人群馬県商工会議所連合会 専務理事	理事
高橋 克弥	群馬県農業協同組合中央会 専務理事	理事
田子 昌之	公益財団法人群馬県スポーツ協会 理事長	理事
萩原 健次郎	群馬県シルバー人材センター連合会 会長	理事
服部 徳昭	公益社団法人群馬県医師会 理事	理事
樋口 努	群馬県商工会連合会 専務理事	理事
平井 敦子	公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団 常務理事	常務理事 (執行理事)
吉田 典之	株式会社上毛新聞社 専務取締役	理事
吉田 雄希	公益社団法人日本青年会議所関東地区群馬ブロック協議会 会長	監事
竹内 努	群馬県会計局会計管理課 課長	監事

敬称略、50音順、理事16人、監事2人

(2) 評議員

(令和6年3月31日現在)

氏 名	所属及び役職名
磯 田 孝 友	日本労働組合総連合会群馬県連合会 事務局長
金 子 浩	群馬県産業経済部労働政策課 課長
河 野 哲 也	群馬県町村会 事務局長
窪 田 智 佳 子	群馬県健康福祉部介護高齢課 課長
斉 藤 優	群馬県議会健康福祉常任委員会 委員長
佐 藤 洋 子	公益社団法人群馬県栄養士会 専務理事
高 松 透 浩	公益社団法人群馬県歯科医師会 副会長
古 谷 忠 之	一般社団法人群馬県老人福祉施設協議会 会長
松 下 洋 一	群馬県市長会 事務局課長
松 沼 記 代	高崎健康福祉大学健康福祉学部社会福祉学科 非常勤講師

敬称略、50音順、評議員10人

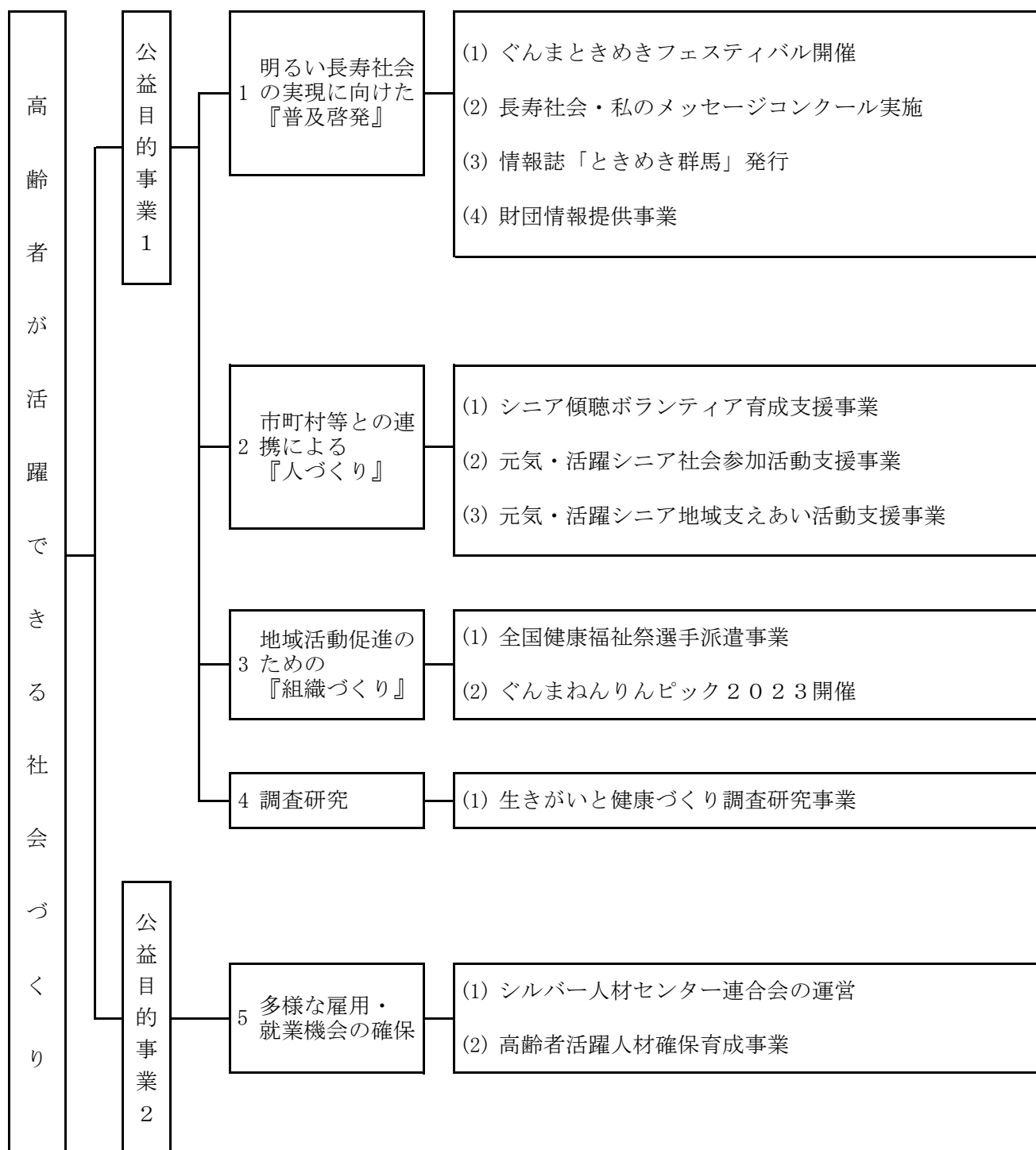
(3) 事務局役職員

(令和6年3月31日現在)

常務理事（兼 事務局長）	平 井 敦 子
次長	高 橋 智 和
【総務企画グループ】	
課長（グループリーダー）	善養寺 由理子
主任	茂 木 忍
主任	井 上 清 美
嘱託	阿 部 郁 美
【生きがい健康グループ】	
課長（グループリーダー）	木 暮 純 子
主幹	高 橋 麻 里
主任	桑 原 千 夏
嘱託	柳 澤 修
【シルバー連合事業グループ】	
副主幹（グループリーダー）	加 藤 透
主事（連合事業）	池 口 萌 樹
専門員（連合事業）	岡 本 尚 子
嘱託（連合事業）	浅 見 弘 之
嘱託（高齢者活躍人材確保育成事業）	高 橋 ふ み え
嘱託（高齢者活躍人材確保育成事業）	長 谷 川 明
嘱託（高齢者活躍人材確保育成事業）	清 水 康 司

Ⅱ 事業の概要

当財団では、シニア世代が長年にわたって培ってきた知識・経験・知恵を活かして、地域での社会参加活動を積極的に楽しみながら、自らの生きがいを高め、地域社会の支え手として活躍してもらえよう、市町村をはじめ関係機関及び関係団体と連携を密にし、県と一体になって次の事業に取り組みました。



1 明るい長寿社会の実現に向けた『普及啓発』

(1) ぐんまときめきフェスティバル開催

シニア世代の創作活動の発表の場を提供し、社会参加と生きがいづくりを推進するため、美術展、俳句大会を開催するとともに、高齢社会を共に考える機会とするための講演会を開催いたしました。

ア 開催日 令和6年3月15日（金）、3月22日（金）～24日（日）

イ 場所 （総合開会式、俳句大会）群馬県社会福祉総合センター
（美術展）昌賢学園まえばしホール（前橋市民文化会館）

ウ 参加者総数 910人

エ 内容

(ア) 開会式

- a ときめき美術展及び長寿社会・私のメッセージコンクール受賞者表彰式
- b 記念講演 講師 俳優 紺野 美沙子
演題 「自分らしく健康で豊かに生きる」
- c 参加者 300人

(イ) ときめき美術展

- a 出品作品 203点
(日本画24・洋画56・彫刻7・工芸34・書53・写真29)
- b 来場者数 530人
- c 金賞入賞者 日本画の部：大井美千子／縄文からの贈り物 森廣子／懐古園
洋画の部：加藤松雄／夏のクリスマスの港（木版画）
神山晃一／映る
彫刻の部：須賀宏江／若い女性 乗附勝美／白衣観音
工芸の部：矢島政幸／臨江閣別館 寺島秀昭／花籠「山並」
書の部：萩原真信／張嵩齡詩 石田博子／白雲に
写真の部：谷澤滑治／緑陰 小野吉英／火渡り

(ウ) ときめき俳句大会（出品状況及び入賞者数）

- a 出品者数 403人
- b 作品数 794作品
- c 入賞者数 大賞／2人、特賞／5人、秀作／13人、佳作／23人
- d 内容
 - ・ 記念講演：講師 群馬県俳句作家協会 会長 木暮 陶句郎
演題 「十七音の宇宙・俳句の楽しみ方」
 - ・ 入選作品の表彰と講評

(2) 長寿社会・私のメッセージコンクール実施

明るく生き生きとした長寿社会づくりに向けての気運を盛り上げるため、若い世代からは、シニア世代との関わりなど、具体的体験を通じて学んだことや感じたこと、これからの長寿社会についての建設的な意見を、シニア世代からは、学習・文化・スポーツ活動や地域活動を通じて感じたこと、豊かで明るく生き生きと生活することについて考えたことをまとめたメッセージを募集し、優秀作品を選考し広く公表しました。

ア 応募総数 2, 249編

小学校低学年の部：228編

小学校高学年の部：244編

中学生の部：600編

一般の部：1, 107編

シニアの部：70編（60歳以上）

イ 表彰式 令和6年3月23日（土）

ウ 場所 群馬県社会福祉総合センター

エ 入賞者

《小学校低学年の部》

最優秀作品 「あーちゃんのこと」 栗原 心

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	栗原 心	太田市立鳥之郷小学校	3年
優秀賞	松本 悠誠	安中市立安中小学校	3年
入選	相場 未愛	太田市立駒形小学校	3年

《小学校高学年の部》

最優秀作品 「何でもできるじじとみみ」 橋本 楓乃音

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	橋本 楓乃音	安中市立西横野小学校	4年
優秀賞	横澤 芽生	前橋市立滝窪小学校	5年
入選	伊田 和奏	安中市立安中小学校	4年

《中学生の部》

最優秀作品 「長寿社会を生き抜くために」 熊崎 優奈

受賞名	氏名	学校名	学年
最優秀賞	熊崎 優奈	前橋市立木瀬中学校	1年
優秀賞	大岡 亮太	前橋市立元総社中学校	2年
入選	水野 ひなた	前橋市立元総社中学校	3年

《一般の部》

最優秀作品 「思いやりの奇跡」 長岡 咲歩

受賞名	氏名	学校名（居住市）	学年
最優秀賞	長岡 咲歩	学校法人昌賢学園群馬医療福祉大学	3 年
優秀賞	木下 美樹枝	前橋市	4 7 歳
入選	武藤 青沙	学校法人昌賢学園群馬医療福祉大学	1 年

《シニアの部（60才以上）》

最優秀作品 好奇心と学びを友として 鈴木 かをる

受賞名	氏名	居住市	年齢
最優秀賞	鈴木 かをる	太田市	7 6 歳
優秀賞	鈴木 マサオ	高崎市	7 4 歳
入選	福原 政一	高崎市	7 0 歳
入選	戸崎 菊枝	太田市	9 2 歳

※学年・年齢は応募作品締め切り日の令和5年9月8日現在です。

（3）情報誌「ときめき群馬」発行

シニア世代の生きがいづくり、健康づくり及び社会参加に関する情報や、個人、団体及び財団の事業内容を紹介した情報誌を作成し、市町村等関係機関などに配布することにより、明るく活力のある長寿社会の実現に向けての意識啓発を図りました。

ア 規 格 A4判、フルカラー、秋・春号24頁

イ 発行部数 12,000部×年2回

ウ 配 布 先 県、市町村、医療機関、老人クラブ、図書館、公民館等

（4）財団情報提供事業

ホームページやSNSを多用しながら、従来のPR用パンフレットと併せ市町村や県民へ当財団事業内容を適宜提供しました。

ア PR用パンフレット「事業案内ときめき」の作成 10,000部

イ ホームページ更新 当財団の概要及び事業等の情報の更新

ウ XやLINEを通じて事業等の最新情報を発信

エ 市町村等関係団体との事業連携についてのアンケート

オ 財団YouTubeチャンネルによる情報発信

2 市町村等との連携による『人づくり』

（1）シニア傾聴ボランティア育成支援事業

悩みを持つ人の話し相手となり、自分自身で悩みを克服できるよう手助けを行う傾聴ボランティア活動を支援するため、養成講座及びスキルアップ講座を開催するとともに、情報提供を行いました。

ア 養成講座

開催日	場所	協力先	参加者 (修了者)
6月19日(月) 26日(月)	美喜仁桐生文化会館	桐生市	29 (29)
9月1日(金) 8日(金)	群馬県社会福祉総合センター	自主事業	19 (16)

(ア) 内 容 傾聴ボランティア活動についての座学と実習

(イ) 講 師 日本傾聴ボランティア協会 事務局長 山田 豊吉

(2) 元気・活躍シニア社会参加活動支援事業

仕事中心の生活から地域中心の生活に移行するシニア層が、退職後も健康で社会とのつながりを維持できるように、シニアが興味・関心を持ち仲間づくりや社会参加に役立つ講座を開催しました。

また、登録シニアグループの情報を更新し、ホームページで情報提供しました。

ア ウォーキング講座

ウォーキングの正しい歩き方を学び、ウォーキングを習慣づけることで、健康寿命の延伸に役立てるため開催しました。

【共通事項】

講 師 健康運動指導士 齊藤 智子

【昭和会場】

(ア) 開催日 令和5年5月22日(月)、30日(火)

(イ) 場 所 昭和村多目的屋内運動場

(ウ) 連携先 社会福祉法人昭和村社会福祉協議会

(エ) 参加者 24人

【富岡会場】

(ア) 開催日 令和5年11月7日(火)、14日(火)

(イ) 場 所 富岡市もみじ平総合公園市民体育館

(ウ) 連携先 公益社団法人富岡市シルバー人材センター

(エ) 参加者 35人

イ 美味しいコーヒーの淹れ方講座

美味しいコーヒーの淹れ方を学び、地域活動やボランティア活動に活用していただくため開催しました。

【共通事項】

講 師 SCAJ認定コーヒーマイスター 安達 太

【渋川会場】

(ア) 開催日 令和5年9月20日(水)、27日(水)

(イ) 場 所 渋川公民館

(ウ) 連携先 公益社団法人渋川市シルバー人材センター

(エ) 参加者 20人

【邑楽会場】

- (ア) 開催日 令和5年11月15日(水)、22日(水)
- (イ) 場 所 邑楽町役場
- (ウ) 連携先 邑楽町
- (エ) 参加者 19人

ウ アクティブシニアのためのSNS活用講座

SNSの仕組みや安全に活用する方法を学び、仲間づくりや地域との繋がりなどの新たな手法として活用していただくため、開催しました。

【共通事項】

- 講 師 特定非営利活動法人 Next Generation
- 内 容 二次元バーコードの読み取り方、LINE、スマートフォンのセキュリティ対策等

【板倉会場】

- (ア) 開催日 令和5年8月30日(水)
- (イ) 場 所 板倉町中央公民館
- (ウ) 連携先 板倉町
- (エ) 参加者 23人

【みどり会場】

- (ア) 開催日 令和5年9月6日(水)
- (イ) 場 所 みどり市笠懸公民館
- (ウ) 連携先 公益社団法人みどり市シルバー人材センター
- (エ) 参加者 8人

エ シニアのeスポーツ講座

指先を動かすことで認知症予防が期待でき、さらに健康寿命の延伸も期待されると話題の「eスポーツ」を実際に体験し、併せて一般社団法人地域社会継続研究所と連携し、eスポーツ体験前後の心身への影響について唾液・体温の測定調査も実施しました。

【共通事項】

- 協 力 一般社団法人地域社会継続研究所 代表理事 中山 友紀
- 群馬県eスポーツ・クリエイティブ推進課

【館林会場】

- (ア) 開催日 令和5年6月21日(水)
- (イ) 場 所 館林市六郷公民館
- (ウ) 連携先 館林市
- (エ) 参加者 12人

【みなかみ会場】

- (ア) 開催日 令和5年12月1日(金)
- (イ) 場 所 みなかみ町保健福祉センター
- (ウ) 連携先 社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会
- (エ) 参加者 10人

【群馬県老人クラブ連合会主催事業に協力】

- (ア) 開催日 令和5年9月14日(木)
- (イ) 場 所 群馬県社会福祉総合センター
- (ウ) 内 容 太鼓の達人 nintendo switch バージョン

【群馬県主催事業に協力】

(ア) 共通事項

- a 事業名 シニアのeスポーツ体験会
- b 内 容 当財団が実施するeスポーツ講座の内容及び全国健康福祉祭（ねんりんピックはばたけ鳥取2024）について説明、広報しました。

(イ) 前橋会場

- a 開催日 令和5年9月29日（金）
- b 場 所 群馬県生涯学習センター

(ウ) 伊勢崎会場

- a 開催日 令和6年1月21日（日）
- b 場 所 伊勢崎市南公民館

(エ) 高崎会場

- a 開催日 令和6年2月2日（金）
- b 場 所 高崎市役所

オ アクティブライフ講座

人生100年時代を生涯にわたり自分らしく健康でいきいきとした生活を送るため、フレイル予防に効果的な運動方法とシニア世代に必要な栄養素や食事を楽しむことの大切さを学びました。

【共通事項】

講 師 NPO法人ソーシャルグッド理事 吉田 大祐
キューピー株式会社 前田 淳

【桐生会場】

- (ア) 開催日 令和5年7月24日（月）、26日（水）
- (イ) 場 所 美喜仁桐生文化会館
- (ウ) 連携先 桐生市
- (エ) 参加者 18人

【みなかみ会場】

- (ア) 開催日 令和5年9月29日（金）、12月8日（金）
- (イ) 場 所 みなかみ町月夜野体育館、みなかみ町保健センター
- (ウ) 連携先 社会福祉法人みなかみ町社会福祉協議会
- (エ) 参加者 29人

カ ハッピープログラム講座（自主事業）

日常的に幸せを感じられるコツ（ハッピースキル）を学び、日々の生活の中で実践していくことで、こころの健康を保ち幸福感を高め、前向きに社会参加に取り組んでいただくため開催しました。

【板倉会場】

- (ア) 開催日 令和5年9月4日（月）、11日（月）
- (イ) 場 所 群馬県社会福祉総合センター
- (ウ) 参加者 26人
- (エ) 講 師 公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 研究員 安 順姫
公益財団法人ダイヤ高齢社会研究財団 ファシリテーター 岩田 明子

キ 登録グループの社会参加活動を支援

(ア) 内 容

シニアグループの登録・更新 40団体

ク 軽スポーツ用具等（健康マージャンセット、eスポーツゲーム機材、ペタンク、スカイクロス）の無料貸出

(ア) 貸出件数

健康マージャンセット 5件

eスポーツゲーム機材 24件

(3) 元気・活躍シニア地域支えあい活動支援事業

シニアの社会参加及び生活支援の担い手となる人材の育成とその活動を支援するため、介護予防推進のボランティア活動等に役立つ実用的な学習の機会を提供しました。

ア チェアヨガ講座

ヨガ初心者でも安全かつ効果的に行える椅子に座って行う「チェアヨガ」について学び、フレイル予防に役立てるため、開催しました。

【共通事項】

講 師 チェアヨガインストラクター 山田 いずみ

【伊勢崎会場】

(ア) 開催日 令和5年6月29日（木）、30日（金）

(イ) 場 所 伊勢崎市紺の郷円形ホール

(ウ) 連携先 社会福祉法人伊勢崎市社会福祉協議会

(エ) 参加者 33人

【前橋会場（1）】

(ア) 開催日 令和5年8月3日（木）

(イ) 場 所 前橋市中央公民館

(ウ) 連携先 前橋市

(エ) 参加者 22人

【前橋会場（2）】

(ア) 開催日 令和5年8月4日（金）

(イ) 場 所 前橋市中央公民館

(ウ) 連携先 前橋市

(エ) 参加者 23人

イ リラクゼーション講座

マスク生活による顔周りの緊張をほぐすマッサージや高齢者とのふれあいのきっかけに最適なハンドケアの手法とその効果を習得しました。

【共通事項】

講 師 CIDESCO インターナショナルエステティシャン 関 孝子

【邑楽会場】

(ア) 開催日 令和5年7月12日（水）、19日（水）

(イ) 場 所 邑楽町役場

(ウ) 連携先 邑楽町

(エ) 参加者 39人

【太田会場】

- (ア) 開催日 令和5年8月23日(水)
- (イ) 場 所 太田市宝泉行政センター
- (ウ) 連携先 公益社団法人太田市シルバー人材センター
- (エ) 参加者 17人

ウ 福祉レクリエーション講座

ホスピタリティやアイスブレイキングの理念を取り入れ、手遊びや集団ゲームなどを用いて高齢者の方と良好なコミュニケーションづくりに役立てる方法について学びました。

【太田会場】

- (ア) 開催日 令和5年5月24日(水)、31日(水)
- (イ) 場 所 尾島体育館
- (ウ) 連携先 太田市社会福祉協議会
- (エ) 参加者 27人
- (オ) 講 師 高崎健康福祉大学 健康福祉学部特任教授 松沼 記代

【渋川会場】

- (ア) 開催日 令和5年7月27日(木)、8月2日(水)
- (イ) 場 所 渋川ほっとプラザ
- (ウ) 連携先 渋川市社会福祉協議会
- (エ) 参加者 49人
- (オ) 講 師 共愛学園前橋国際大学短期大学部 生活学科栄養専攻専攻長
教授 永井 真紀

エ 若返りリトミック講座

音楽を楽しみながら心身の若返りと認知症予防を目的にしたメソッドを使いながら、「あたま」「こころ」「からだ」の3つの若返りの手法とその効果を習得しました。

【共通事項】

講 師 国立音楽院認定音楽療法士 濱田 幸子、松島 裕子

【安中会場】

- (ア) 開催日 令和5年7月10日(月)
- (イ) 場 所 安中市文化センター
- (ウ) 参加者 39人

【榛東会場】

- (ア) 開催日 令和5年7月11日(火)
- (イ) 場 所 榛東村南部コミュニティーセンター
- (ウ) 参加者 18人

【中之条会場】

- (ア) 開催日 令和5年7月12日(水)
- (イ) 場 所 中之条町バイテック文化ホール
- (ウ) 参加者 75人

3 地域活動促進のための『組織づくり』

(1) 全国健康福祉祭選手派遣事業

「ねんりんを 重ねた愛顔（えがお） 伊予に咲く」をテーマに開催された第35回全国健康福祉祭えひめ大会（ねんりんピック愛顔（えがお）のえひめ2023）に群馬県選手団を派遣しました。

ア 開催日 令和5年10月28日（土）～10月31日（火）

イ 場 所 愛媛県内

ウ 参加申込者数 73人

エ 種 目 マラソン、弓道、剣道、ウォークラリー、ラグビーフットボール、水泳、サッカー、サイクリング、太極拳、囲碁（10種目）

(2) ぐんまねんりんピック2023開催

スポーツや文化活動をととして、シニアの健康の保持増進と交流、生きがいづくりを推進するため、スポーツと文化の祭典を開催しました。

ア 開催日 令和5年10月18日（水）、19日（木）

イ 場 所 A L S O Kぐんま総合スポーツセンター、しんしん大渡温水プール・トレーニングセンター、前橋市設ゲートボール場、前橋市登利平桃ノ木川グラウンド

ウ 参加申込者数 1,360人

エ 種 目 ゲートボール、卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、剣道、弓道、グラウンド・ゴルフ、マラソン、水泳、ソフトバレーボール、ペタンク、なぎなた、太極拳、囲碁、将棋、健康マージャン（全17種目）

4 調査研究

(1) 生きがいと健康づくり調査研究事業

高齢者のデジタル活用の現状と財団事業の効果検証について

財団事業参加者にスマートフォンを使用して講座アンケートを実施し、高齢者のデジタル活用の現状を把握するとともに、アンケート回答についての検証を行い、高齢者の社会参加を促進するため諸方策の検討及びデジタル活用の支援に役立てるために調査を実施しました。

ア 調査対象

令和5年度市町村等との連携による「人づくり」事業で行っている各事業参加者621人（シニア傾聴ボランティア養成講座45人、ウォーキング講座59人、ノルデックウォーキング講座16人、美味しいコーヒーの淹れ方講座39人、アクティブシニアのためのSNS活用講座31人、シニアのeスポーツ講座21人、アクティブライフ講座49人、ハッピープログラム講座26人、チェアヨガ講座78人、リラクゼーション講座56人、福祉レクリエーション講座69人、若返りリトミック講座132人）

イ 調査方法

Google フォームで回答（スマートフォンを持っていない、Google フォームでの回答拒否者は紙のアンケートに記入）

ウ 調査事項

- (ア) 年齢
- (イ) スマートフォン所有率
- (ウ) 参加した講座を知ったきっかけ
- (エ) 講座を受講した感想
- (オ) 講座で得た知識を活かしていきたいか
- (カ) 講座全般の感想や今後受講してみたい講座（記述式）

エ 調査期間 令和5年5月22日（月）～12月8日（金）

オ 有効回答数 505人（回収率 81.3%）

（内訳）Webでの回答者 388人、紙でのアンケート回答者 117人

カ 実施記録作成

- (ア) 作成部数 139部
- (イ) 配布先 県、市町村、市町村社協、市町村シルバー人材センター

5 多様な雇用・就業機会の確保

(1) シルバー人材センター連合会の運営

県内各地において、シニアのための臨時的かつ短期的な就業、また、その他の軽易な業務の就業機会確保、提供を行っているシルバー人材センターの様々な取組を支援し、より一層の発展、拡充を目指すため各種事業を実施しました。

ア 連合総会の開催

開催日	場所	内 容
6月16日（金）	群馬県社会福祉総合センター 203AB会議室	◆議 事 ・ 有料職業紹介事業の運営に関する規程の一部改正について ・ 令和4年度事業報告について ・ 令和4年度収支決算について

イ 連合幹事会の開催

	開催日	場所	内 容
第1回	6月16日（金）	群馬県社会福祉総合センター 701会議室	◆議 事 ・ 連合会表彰の被表彰者の決定について ・ 定期総会に付議すべき事項について
第2回	2月28日（水）	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	◆議 事 ・ 公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団 シルバー派遣労働会員就業規則の一部改正について ・ 公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団 衛生委員会規程の設置について ・ 令和6年度事業計画（案）について ・ 令和6年度収支予算（案）について

ウ 事務局長会議の開催

	開催日	場所	内 容
第1回	6月 7日（水）	群馬県社会福祉総合センター 203AB会議室	◆議 事 ・ 令和5年度定期総会提出議案について
第2回 （臨時）	9月21日（木） ～ 28日（木）	Youtubeによるオンライン配信	◆報 告 ・ 前橋市シルバー人材センターで発生した死亡事故について
第3回	2月21日（水）	群馬県社会福祉総合センター 203AB会議室	◆議 事 ・ 令和5年度第2回連合幹事会提出議案について

エ ブロック会議の開催

	開催日	場所	内 容
中・北毛	1月30日（火）	渋川市社会福祉センター 大会議室	◆第1部（全体会議） ・ 令和5年度シルバー事業実績について ・ フリーランス新法に係る契約方法の見直しについて ・ 安全・適正就業について ・ 意見交換 ◆第2部（派遣事業実施センター会議） ・ 「衛生委員会」の開催及び「産業医」の設置について ・ 労働基準法施行規則及び労働時間等の設定の改善に関する特別措置法施行規則の一部を改正する省令等の公布等に伴うシルバー派遣の対応（無期転換ルール）について ・ その他 シルバー派遣に関すること ・ 意見交換
東毛	1月15日（月）	館林市保健福祉センター 集会室	
西毛	1月18日（木）	富岡市勤労者会館 会議室	

オ 支援要請活動

実施日	要請先	内 容
8月22日（火）	群馬県知事 （産業経済部長）	◆地域社会に貢献するシルバー人材センターの決意と支援の要望（決議文） ・ 補助金及び公共事業発注の継続確保 ・ インボイス制度導入による税負担に伴う経営基盤強化への支援
9月19日（火）	自民党政調懇談会	・ シルバー連合県費補助金の増額 ・ 県内シルバー人材センター県費補助金の復活
10月25日（水）	公明党群馬県本部	・ シルバー連合県費補助金の増額 ・ 県内シルバー人材センター県費補助金の復活 ・ シルバー人材センターが行う派遣事業における産業医の選任に関する適用除外

カ 普及啓発事業

シルバー人材センター事業の理念・仕組み等を広く県民に周知し、事業への理解と協力を得るための普及啓発活動を行いました。

（ア）情報誌「ときめき群馬」の作成、配布 年2回（916部）

（イ）普及啓発品の作成、配布

 a ウェットティッシュ 24,100個

(ウ) シルバー人材センター事業PR広告の掲載

a	Deli-J (デリジェイ)	8月号	掲載日	令和5年7月25日
b	Deli-J (デリジェイ)	11月号	掲載日	令和5年10月25日
c	みーつけた	11月12月合併号	掲載日	令和5年11月30日
d	Deli-J (デリジェイ)	2月号	掲載日	令和6年1月25日

(エ) シルバー人材センター事業チラシ等の作成、配布

- a シルバー人材センター事業普及啓発用パンフレット A3二つ折り（フルカラー）
5,000部

(オ) コミュニティFM出演

「シルバー人材センター会員募集」・「シルバー人材センターをご利用ください」

放送局	出演日
まえばしCITYエフエム 「群馬県からのお知らせ」	4月11日（火）、1月9日（火）
ラジオ高崎 「群馬県からのお知らせ」	4月28日（金）、1月31日（水）
FM桐生 「ぐんまいいきいき情報」	4月18日（火）、5月4日（木）、 2月29日（木）
いせさき・たまむらFM 「まん中・ぐんま元気情報！」	5月11日（木）、6月22日（木）
エフエム太郎 「ぐんまいいきいき情報」	4月13日（木）、8月24日（木）
FM OZE 「ぐんまのてっぺん・地域情報ナビ」	6月19日（月）、11月20日（月）、 1月22日（月）、1月29日（月）、 3月27日（水）

キ 安全・適正就業推進事業

シルバー人材センター事業の実施にあたって、安全就業対策の徹底を図るとともに、各シルバー人材センターの安全・適正就業意識の高揚を推進しました。

(ア) 安全・適正就業委員会の開催

	開催日	場所	内 容
第1回	6月23日（金）	群馬県社会福祉総合センター 701会議室	◆議事 - 令和5年度安全・適正就業優良センター候補について ◆報告 - 令和4年度下期事故状況について - 令和5年度安全・適正就業推進事業実施計画について ◆その他 - 第6回安全大会について - 渋川市シルバー人材センターで発生した死亡

			事故について ・ 令和4年度シルバー派遣労災申請事故
第2回	10月12日（木）	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	◆議事 ・ 前橋市シルバー人材センターで発生した死亡事故及び対策について ◆報告 ・ 令和4年度事故報告について ◆その他 ・ 令和5年度「第6回安全大会」に係る事項について
第3回	2月14日（水） （書面審議）	（公財）群馬県長寿社会づくり財団事務所内	◆議事 ・ 令和6年度安全・適正就業推進事業計画（案）について ◆報告 ・ 令和5年度上期事故発生状況について ・ 令和5年度安全・適正就業推進事業実施状況について

（イ）第6回安全大会

県内シルバー人材センター会員等の就業事故撲滅のため、安全就業の確保、安全意識の高揚及び啓発を目的に、安全・適正就業表彰、安全・適正就業の現状についての報告、講演及び事例発表を行い、安全・適正就業の重要性について再認識を図りました。

a 開催日 令和5年11月29日（水）

b 場 所 群馬県社会福祉総合センター 8階 大ホール

c 内 容

（a） 安全・適正就業表彰

- ・ 令和5年度安全・適正就業優良センター表彰
- ・ 安全就業スローガン表彰

（b） 安全・適正就業の現状について

（c） 講演及び事例発表

- ・ 講演

演題 「草刈り事故事例研究から考える安全対策について」

講師 （株）アイデック 営業部 課長 中道 岳

- ・ 事例発表

演題 「除草作業における安全就業の取組みについて」

講師 （公社）和泉市シルバー人材センター 次長兼業務係長 辻畑 貴広

（d） その他

大ホールロビーにて、館林市シルバー人材センター会員が作成した手工芸品等の展示を実施しました。

d 参加者 150人

(ウ) 安全就業優良シルバー人材センターの決定

安全就業優良シルバー人材センターとして、シルバー人材センターの事故抑制につなげるため、日頃から安全活動に意欲的に取り組み、優れた成果を収め、基準となる労働災害率（度数率及び強度率）及び損害事故率を過去３年間達成しているシルバー人材センターを決定し表彰しました。

a 安全就業優良シルバー人材センター

- ・（公社）伊勢崎市シルバー人材センター
- ・（公社）沼田市シルバー人材センター
- ・（公社）大泉町シルバー人材センター
- ・玉村町シルバー人材センター

(エ) 安全・適正就業巡回訪問指導の実施（１７センター）

実施日	訪問センター	訪問現場数
7月20日（木）	（公社）館林市シルバー人材センター	2箇所
7月26日（水）	（公社）桐生市シルバー人材センター	2箇所
7月27日（木）	（一社）板倉町シルバー人材センター	2箇所
8月2日（水）	玉村町シルバー人材センター	2箇所
8月8日（火）	（公社）渋川市シルバー人材センター	2箇所
8月24日（木）	邑楽町高齢者活力センター	2箇所
8月31日（木）	千代田町シルバー人材センター	2箇所
9月1日（金）	東吾妻町シルバー人材センター	1箇所
9月5日（火）	（一社）甘楽町シルバー人材センター	2箇所
9月6日（水）	明和町シルバー人材センター	2箇所
9月7日（木）	昭和村シルバー人材センター	1箇所
9月12日（火）	（公社）前橋市シルバー人材センター	2箇所
9月13日（水）	（公社）大泉町シルバー人材センター	2箇所
9月19日（火）	（一社）みなかみ町シルバー人材センター	2箇所
9月20日（水）	片品村シルバー人材センター	2箇所
9月26日（火）	（公社）伊勢崎市シルバー人材センター	2箇所
9月29日（金）	（公社）高崎市シルバー人材センター	2箇所

(オ) 蜂刺され重篤事故に対する再発防止対策の継続推進

a 蜂毒アレルギー検診の推奨

県内で発生した傷害事故のうち最も多い原因が蜂刺されで、いまだ潜在的な不安全要素が残っていることから、蜂毒アレルギー検査の受診を推奨しました。

令和５年度受診状況：５センター（１４２人受診）

(カ) 安全・適正就業支援事業

シルバー人材センターの安全管理体制の整備及び会員の安全意識の高揚を図ることによる事故防止を目的として、シルバー人材センターが実施する安全・適正就業に関する講習会の経費の一部を支援事業費として交付しました。

- ・ (公社) 藤岡市シルバー人材センター
講習会名 樹木の剪定講習会～安全に転落しないように剪定するためには～

(キ) 有料講習受講料助成事業

シルバー人材センター会員の安全就業を推進するため、会員が下記の対象有料講習を受講した場合に、その受講料の一部を助成しました。

a 対象有料講習

- (a) 刈払機(草刈機)講習
- (b) チェーンソー講習

b 助成会員数 48人

ク 就業開拓等事業

シルバー人材センター会員の経験、知識、技術、技能を活かせる仕事を確保するため、就業開拓活動を展開するとともに、地域で活躍したいという意欲と能力のある高齢者に対し、地域の支え手として活躍できるセンターへの入会を促進しました。

(ア) 就業開拓等委員会の開催

	開催日	場所	内 容
第1回	6月23日(金)	群馬県社会福祉総合センター 701会議室	◆議事 ・ 就業開拓等委員会副委員長の選出について ・ 会員拡大好事例の収集について ◆報告 ・ 令和4年度就業開拓等実施結果報告について ・ 令和5年度就業開拓等実施計画について ◆その他 ・ コロナ禍後のシルバー人材センター事業運営等について意見交換
第2回	2月14日(水)	群馬県社会福祉総合センター 特別会議室	◆議事 ・ 令和6年度就業開拓等実施計画(案)について ・ 会員拡大好事例集について ◆報告 ・ 令和5年度就業開拓等実施経過報告について ◆その他 ・ シルバー人材センターの現状と課題について

(イ) 就業開拓等巡回訪問指導（１１センター）

実施日	センター名
7月20日（木）	（公社）館林市シルバー人材センター
7月26日（水）	（公社）みどり市シルバー人材センター
8月8日（火）	（公社）渋川市シルバー人材センター
8月10日（木）	（公社）吉岡町シルバー人材センター
8月24日（木）	邑楽町高齢者活力センター
8月31日（木）	千代田町シルバー人材センター
9月5日（火）	南牧村シルバー人材センター
9月6日（水）	明和町シルバー人材センター
9月12日（火）	（公社）前橋市シルバー人材センター
9月19日（火）	（一社）みなかみ町シルバー人材センター
9月29日（金）	（公社）高崎市シルバー人材センター

※巡回訪問指導は、法人センターが３年に１度、非法人センターが４年に１度の頻度で訪問により実施することを原則とし、内容は「シルバー人材センター事業に係る調査票」及び「指導マニュアル」に基づき実施することとなっています。

(ウ) 請負又は委任契約の「受注リスト」による点検等

法令遵守及び「シルバー人材センター適正就業ガイドライン」に沿った業務運営の徹底を図るため、各シルバー人材センターの受注契約事案をリスト化した「受注リスト」を点検し、改善が必要な項目について、指導・助言等を行いました。

a 点検をした請負・委任契約の総件数 2, 593件

(エ) 会員拡大好事例集の作成及び県内センターへの配布

各センターにおける会員の入会に効果があった事例をまとめ、県内センター間でその内容を共有することにより、さらなる県内全体の会員数増加を図ることを目的に、会員拡大好事例集を作成し、県内センターへ配布しました。

ケ 交流研修事業

シルバー人材センター事業の円滑な運営及びセンター役職員の資質の向上、活性化を図るため、研修を実施しました。また、センターが会員を対象に実施する講習会に対し、経費の一部を支援事業費として交付しました。

(ア) 職員研修会

a 開催日 令和５年８月２３日（水）

b 場 所 群馬県社会福祉総合センター ２階 ２０３ＡＢ会議室

c 内 容

(a) 動画視聴

「これだけは知ってほしい個人情報保護10のチェックポイント」

(b) 講義

- ・ テーマ 「シニアに効果的なコピー、デザインについて」
- ・ 講師 株式会社 日本SPセンター シニアマーケティング研究室
顧問 倉内 直也

d 参加者 18人

(イ) 役職員研修会

a 開催日 令和5年10月6日(金)

b 場 所 群馬県社会福祉総合センター 2階 203AB会議室

c 内 容

(a) 動画視聴

「これだけは知ってほしい個人情報保護10のチェックポイント」

(b) 講演

- ・ テーマ 「シルバー人材センター事業の現状と課題」
- ・ 講師 公益社団法人全国シルバー人材センター事業協会
事務局長 吉野 彰一

(c) 事例発表

- ・ テーマ 「会員拡大の取り組み」
- ・ 発表者 公益社団法人三郷市シルバー人材センター
専務理事兼事務局長 齋藤 衣子

d 参加者 38人

(ウ) シルバー人材センター会員のためのデジタル勉強会

【共通事項】

a 内 容 スマートフォン基本操作、LINE設定、LINE活用方法等

b 講 師 株式会社ジーシーシースタッフ

【吾妻郡会場①】

a 開催日 令和6年1月25日(木)、31日(水)

b 場 所 バイテック文化ホール 講座室

c 参加者 4人

【吾妻郡会場②】

a 開催日 令和6年2月15日(木)、22日(木)

b 場 所 バイテック文化ホール 講座室

c 参加者 8人

【前橋市会場】

a 開催日 令和6年2月13日(火)、19日(月)

b 場 所 群馬県社会福祉総合センター 203A会議室

c 参加者 12人

(エ) 技能講習会支援事業

会員の技術、技能等の向上を図り、就業機会の拡大に資するため、シルバー人材センターが技能講習会を実施する場合に、その講習会の経費の一部を支援事業費として交付しました。

a (公社) 高崎市シルバー人材センター

講習名 接遇講習会

b (公社) 太田市シルバー人材センター

講習名 接遇講習会

c (公社) 藤岡市シルバー人材センター

講習名 接遇講習会

コ 指導相談事業

シルバー人材センター事業の適切な運営を図るため、(公社) 全国シルバー人材センター事業協会と連携してセンターに対し指導を実施するとともに、各シルバー人材センターからの業務運営、会計処理等に関する問い合わせ、相談等に随時対応しました。

(ア) シルバー人材センター事業定期指導

組織・事業運営、会計処理等について、シルバー人材センターを訪問し、個別指導相談を就業開拓等巡回訪問指導と併せて実施しました。

実施日	センター名
7月20日(木)	(公社) 館林市シルバー人材センター
7月26日(水)	(公社) みどり市シルバー人材センター
8月8日(火)	(公社) 渋川市シルバー人材センター
8月10日(木)	(公社) 吉岡町シルバー人材センター
8月24日(木)	邑楽町高齢者活力センター
8月31日(木)	千代田町シルバー人材センター
9月5日(火)	南牧村シルバー人材センター
9月6日(水)	明和町シルバー人材センター
9月12日(火)	(公社) 前橋市シルバー人材センター
9月19日(火)	(一社) みなかみ町シルバー人材センター
9月29日(金)	(公社) 高崎市シルバー人材センター

※定期指導は、法人センターが3年に1度、非法人センターが4年に1度の頻度で訪問により実施することを原則とし、内容は「シルバー人材センター事業に係る調査票」及び「指導マニュアル」に基づき実施することとなっています。

(イ) 顧問弁護士による法律相談の実施

センター業務が多様化してきている中で、センターを取り巻く法律問題にも適切に対応

すべく顧問弁護士を設置し、法律相談を実施しました。

(ウ) 顧問税理士による会計及び経理相談の実施

日々のセンター業務で生じる会計や経理業務に関することについて、適切に対応すべく顧問税理士を設置し、会計及び経理相談を実施しました。

サ シルバー派遣事業運営

高齢者の就業機会の拡大につなげるため、請負や委任による働き方では対応できなかった作業など多様な働き方が可能となる労働者派遣事業を実施するにあたり、シルバー派遣事業について円滑な事業実施のため派遣事業に従事する職員を対象とした研修を実施しました。また、各シルバー人材センターからのシルバー派遣事業に係る問い合わせ、相談等に随時対応しました。

(ア) シルバー派遣事業担当者研修会

- a 開催日 令和5年9月22日(金)
- b 場 所 群馬県社会福祉総合センター 203AB会議室
- c 内 容 交渉力向上研修 講師 株式会社インソース 福井 孝弘 氏
- d 参加者 15人

シ 職業紹介事業

臨時的かつ短期的又はその他の軽易な業務に係る就業で、雇用を希望する高齢者の多様なニーズに応えるため職業紹介事業を実施しましたが実績はありませんでした。

(2) 高齢者活躍人材確保育成事業

ア 技能講習会

高齢者がシルバー人材センターに興味を持ち自信を持って就業できるよう、高齢者の関心の高い分野、高齢者の入会に繋がるのが期待できる分野、さらには技能講習の修了後、速やかに就業機会が得られる分野において技能講習を実施しました。

講習種目	期 間	場 所	受講者	開催地シルバー人材センター
庭木剪定講習	6月20日(火) 21日(水)	県立森林公園おうらの森	14人	邑楽町高齢者活力センター
	6月29日(木) 30日(金)	藤岡市藤岡公館・藤岡市中央公園	17人	(公社) 藤岡市シルバー人材センター
	7月13日(木) 14日(金)	利根沼田振興局	19人	(公社) 沼田市シルバー人材センター
	9月 7日(木) 8日(金)	みどり市多世代交流館	10人	(公社) みどり市シルバー人材センター
	9月13日(水) 14日(木)	みやぎふれあいの郷	10人	(公社) 前橋市シルバー人材センター
	9月27日(水) 28日(木)	太田市新田勤労会館 太田市新田福祉総合センター	10人	(公社) 太田市シルバー人材センター
	10月24日(火) 25日(水)	安中市スポーツセンター	18人	(公社) 安中市シルバー人材センター
庭木剪定 初心者講習	6月14日(水) 15日(木)	伊勢崎市みらい公園	16人	(公社) 伊勢崎市シルバー人材センター
	9月25日(月) 26日(火)	高崎市若宮公園 高崎市シルバー人材センター	17人	(公社) 高崎市シルバー人材センター
	10月16日(月) 17日(火)	桐生市職業訓練センター	10人	(公社) 桐生市シルバー人材センター
	11月 1日(水) 2日(木)	県立森林公園おうらの森	12人	邑楽町高齢者活力センター
松剪定・生垣・ 竹垣講習	10月12日(木) 13日(金)	渋川市坂東橋緑地公園	17人	全県下
	11月 9日(木) 10日(金)	前橋市嶺公園	15人	全県下
	11月21日(火) 22日(水)	甘楽総合公園 甘楽町シルバー人材センター	15人	全県下
家事支援講習	7月19日(水)～ 21日(金)	館林市郷谷公民館	7人	(公社) 館林市シルバー人材センター
	8月 7日(月) 8日(火)	富岡市ウイングプラザとみおか	10人	(公社) 富岡市シルバー人材センター
清掃スタッフ講習	8月24日(木) 25日(金)	吉岡町コミュニティーセンター	9人	(公社) 吉岡市シルバー人材センター
合計 (17講習)			226人	

イ 就業体験（職場見学）

高齢者の関心の高い分野、高齢者の入会に繋がることが期待できる分野において、シルバー人材センター及びセンターへの発注経験のある企業、さらにはシルバー会員の協力を得て就業体験（職場見学）を実施しました。

就業体験名	実施月	対象業種	参加者	協力シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 太田市会場	8月	公共施設清掃	3人	（公社）太田市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 高崎市会場	10月	公園管理	7人	（公社）高崎市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 富岡市会場	11月	公共施設管理	5人	（公社）富岡市シルバー人材センター
就業体験（職場見学） 渋川市会場	11月	日帰り温泉施設管理 福祉作業所	4人	（公社）渋川市シルバー人材センター
合計（4会場）			19人	

ウ 連絡会議の開催

地域におけるセンターの更なる活用促進を目指すため「高齢者活躍人材確保育成事業促進連絡会議」を開催しました。

- (ア) 開催日 令和5年11月20日(月)
- (イ) 場所 群馬県社会福祉総合センター 2階 203A会議室
- (ウ) 内容 シルバー人材センター会員の確保・就業機会の拡大について
- (エ) 参加団体 群馬県商工会議所連合会
日本労働組合総連合会群馬連合会
群馬労働局職業安定部職業対策課
群馬県産業経済部労働政策課
公益社団法人前橋市シルバー人材センター
公益財団法人群馬県長寿社会づくり財団

Ⅲ 理事会・評議員会

財団の運営等について協議するため、次のとおり開催しました。

1 理事会

(1) 第40回理事会

ア 開催日 令和5年6月8日(木)

イ 場 所 群馬県社会福祉総合センター 2階 203会議室

ウ 報 告

報告第1号 令和4年度収支予算の補正について

報告第2号 代表理事及び執行理事の第39回理事会以降の職務執行の状況について

報告第3号 就業規程、準職員就業規程、旅費規程に関する一部改正について

エ 議 事

議案第1号 令和4年度事業報告(案)について

議案第2号 令和4年度収支決算(案)について (監査報告 監事)

議案第3号 第27回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

(2) 第41回理事会

ア 開催日 令和5年7月5日(水)

イ 場 所 群馬県社会福祉総合センター 5階 当財団事務所内

ウ 方 法 決議の省略(書面審議)

エ 議 事

議案第1号 川原武男理事を代表理事に選任し、副理事長とする。

(3) 第42回理事会

ア 開催日 令和6年3月4日(月)

イ 場 所 群馬県社会福祉総合センター 3階 203会議室

ウ 報 告

報告第1号 代表理事及び執行理事の第40回理事会以降の職務執行の状況について

報告第2号 会計規程の一部改正について

報告第3号 給与規程の一部改正について

エ 議 事

議案第1号 就業規程及び準職員就業規程の一部改正について

議案第2号 令和6年度事業計画(案)について

議案第3号 令和6年度収支予算(案)について

議案第4号 ぐんまねりんピック 2024 事業に伴う利益相反取引について

議案第5号 第28回評議員会の日時及び場所並びに目的である事項等について

2 評議員会

(1) 第27回評議員会

ア 開催日 令和5年6月28日(水)

イ 場 所 群馬県社会福祉総合センター 地下1階 B01会議室

ウ 議 事

議案第1号 理事の任期満了及び辞任に伴う選任について

議案第2号 監事の辞任に伴う選任について

議案第3号 評議員の辞任に伴う選任について

議案第4号 令和4年度事業報告について

議案第5号 令和4年度収支決算について (監査報告 監事)

(2) 第28回評議員会

ア 開催日 令和6年3月25日(月)

イ 場 所 群馬県社会福祉総合センター 地下1階 B01会議室

ウ 報 告

報告第1号 令和6年度事業計画について

報告第2号 令和6年度収支予算について

エ 議 事

議案第1号 理事の辞任に伴う選任について

議案第2号 監事の辞任に伴う選任について

議案第3号 評議員の辞任に伴う選任について

事業報告書の附属明細書

令和5年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。